

(公表用)

岩手県福祉サービス第三者評価の結果

1 第三者評価機関

名称	社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会	認証番号	第2号
所在地	盛岡市三本柳8-1-3	評価実施期間	平成25年7月24日～26年3月6日

2 事業者情報

事業者名称（施設名）：コアトレース厨川	種別：特別養護老人ホーム
代表者氏名：理事長 久保 文雄 （管理者） 施設長 久保 文雄	開設年月日：平成18年10月1日
設置主体：社会福祉法人 やよい福祉会 経営主体：社会福祉法人 やよい福祉会	定員（利用人員）：53名
所在地：岩手県盛岡市厨川二丁目7番20号 TEL：019-648-0841 FAX：019-648-0843	

3 総評

<p>◇ 特に評価の高い点</p> <p>○ 実習生の指導体制が確立</p> <p>実習生受け入れの実習要綱及び受け入れマニュアルを定め、実習受け入れの基本姿勢が明確にして、受け入れの事前説明、オリエンテーションの方法が整備されている。養成校からは資格取得に必要な実習内容が示され、それに基づいて施設の実施計画が策定されている。実習成果を評価できるよう評価基準も定められ、実習期間中には養成校から週2回訪れるなど緊密な連携がとられている。また実習担当指導者の社会福祉士や介護福祉士の養成に関する研修を修了して指導に当たられている。さらに実習にかかる事故の責任所在も明確にされるなど、実習生受け入れの仕組みや体制が確立されている。</p> <p>◇ 改善が求められる点</p> <p>○ 利用者の安全確保のための体制の整備</p> <p>利用者の安全を確保することは、もっとも基本的な質の保障であり、事故防止等に対する体制の整備が重要とされる。事故発生時や感染症発生時における手順やマニュアルが作成され、隔月に実施されている勉強会で職員への周知が図られている。災害時に対する取り組みは、「防災危機管理ハンドブック」を作成し、火災、水害、地震、停電時における＜目的・留意点＞が明示され、火災、停電時のマニュアルが作成されているが、水害、地震におけるマニュアルは作成されていない。火災等と同様にマニュアルが必要とされる。また、安全管理における管理者のリーダーシップやリスクの種類ごとの責任と役割を明確にする等、管理体制の整備が望まれる。災害時における利用者や職員の安否確認の方法も定められていない。</p>
--

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

<p>当施設が開所して5年が経過する平成23年度に、現状を認識し改善をするために初めて第三者評価を受審しました。その評価を踏まえ、第Ⅰ領域から第Ⅲ領域まで改善を要するC項目が多々あったわけですが、改善の根幹として中期計画の見直しが急務であることを認識し「第2次中期計画」を作成し、各種マニュアルの見直し等に着手した次第です。</p>
--

今回2回目の第三者評価受審を振り返り、自己評価するに当たって現状の組織及び、自分たちのサービス提供について、評価基準を活用して考えながらサービスの向上等改善に結び付けられるように取り組む機会になりました。この機をとらえ第三者評価を有効に生かしながら、これでいいというゴールはありませんが改善に努めてまいります。

主な見直し改善点としては次のように考えております。

- ① 中期計画をさらに見直す。
- ② 空席になっている職責を考慮して、現状の人員配置に沿った業務分担表を作成する。
- ③ キャリアプランを活用しながら人事考課を明確にする。
- ④ 内外の研修計画を立案し人材育成に努める。
- ⑤ ご利用者及びご家族への情報開示を工夫徹底する。

さらなる改善を目指して、平成27年度に3回目の第三者評価を受審します。

5 各評価項目にかかる第三者評価結果
(別紙)